学びにくさのある子どものための

教材・支援機器ガイド

～ 支 援 機 器 編 ～

障がいのある子どもたちは、身体の動きにくさや認知の特性による状況把握の困難さから学びにくさを感じています。しかし、学習環境や教材の工夫を行うことによって、学びにくさを軽減することができます。

本ガイドでは、困難さを軽減したり能力を代替したりするための「支援機器」について紹介します。

福島県立郡山養護学校
AT 活用委員会

「相談・支援」

教材や支援機器に関する下記のような相談や支援を行っております。

〇教材・支援機器の貸出
〇教材・支援機器の活用に関する相談
〇訪問・Web 相談（地域支援部）
〇教材・支援機器研修会の講師
〇教材・支援機器製作会の講師

お気軽に下記に問い合わせください。

福島県立郡山養護学校

〒963-8041
福島県郡山市富田町字上ノ台１
TEL:024-51-0247　FAX:024-961-5784
mail:school@koriyama-sh.fks.ed.jp
http://www.koriyama-sh.fks.ed.jp/

「支援機器を使って！！」
〇支援機器を活用した本校での実践を紹介します。

タブレット端末を活用してひらがなの書字の学習をしています。楽しく繰り返し学習しています。書見台も使い、姿勢を安定させて取り組んでいます。

赤外線リモコン装置を活用して好きな「風あそび」をしています。腕を上手に動かせるようになってきています。ドライヤーにもつなげて、「風船あそび」で「見て動かす」学習もしています。

スポーツ大会に向け、タブレット端末を活用して自分の動作の比較と確認をして、記録を伸ばしました。教科学習では、検索やノートテイク、プレゼンテーション発表などに活用しています。

「コミュニケーション場面における支援機器」

音声によるコミュニケーションに困難さのある子どもには、音声出力装置を活用することによって、自分の意思を表出し、相手とのコミュニケーションを充実することができます。また、音声出力装置を活用することで、朝の会や行事での司会などの役割を遂行できるようになります。

○スーパートーカー

複数の音声を割り当てて、枠内を押したり接続した外部スイッチで入力したりして音声を出力できます。

○トーキングエイド for iPad

Apple 社製 iPad 用のアプリです。ひらがな入力とシンボル入力の２種類があります。専用のプロテクトケースとキーガードもあります。

○step by step with levels
（ステップバイステップ
ウィズ　レベルズ）

複数の音声を録音し、順に再生することができます。3場面の音声を録音でき、によって使い分けができます。外部スイッチ入力機能があり、小型サイズです。

○ビックマック

６０秒間の音声録音と外部スイッチとしての機能があります。大きな動きで操作できる大きさです。

「入力支援機器―スイッチ教材―」

動きにくさのある子どもは、直接教材や機器に触れて操作をすることが困難です。しかし、粗大な動きや微細な動きでも入力できる支援機器を活用することによって、教材や機器の操作ができます。

○ジェリービーン
スイッチ

教材や改造したおもちゃに接続して押して操作するスイッチです。

○棒スイッチ
（ダブルクリップスイッチ）

触れることで様々な方向から操作できるスイッチです。

○筋電式入力装置
ピンタッチスイッチ

センサーの先端キャップ部に触れるだけで動作するスイッチです。指先のわずかな動きや表情筋の動きによる入力が可能です。

○ピエゾニューマティック
センサースイッチ

圧電素子（ピエゾ）と空圧（ニューマティック）の2種類のセンサーで入力が可能です。

「パソコンやタブレット端末周辺の支援機器」

《パソコン周辺の支援機器》

○改造マウス

市販のマウスをスイッチ操作ができるように改造したものです。

○らくらくマウスⅡ
Wireless

８方向ボタン、またはジョイスティックでパソコンを操作します。

○小型ひらがなキーボードUSB

誤入力がしにくいようにキーガードがついている小型のひらがなキーボードです。

《タブレット端末関連の支援機器》

○i+Pad タッチャー

指のかわりに外部スイッチでタブレット端末をタップできます。

○ワイヤレス
スイッチボックス

任意の外部スイッチで操作することができる無線タイプのインターフェイスです。

☆Apple 社製「iPad Air」には、「VoiceOver 機能」や「自動テキスト読み上げ機能」などの支援機能があります。

＊商品名は、各製造元または販売元の「登録商標」です。